

■米国：大手企業が再エネ購入推進で団体を設立

2017年9月7日付の報道によれば、マイクロソフト、ウォルマート、アマゾン、セールスフォース、ロッキード・マーティン、アライド・エナジーなどの大手企業が9月7日、「先進エネルギー購入者グループ」(Advanced Energy Buyers Group)と呼ばれる団体を立ち上げた。この団体は、大企業が持続可能性目標を達成しようとする中、再生可能エネルギーや他の先進的エネルギー源の購入市場の拡大を進めるために設立されたものである。マイクロソフト社の環境戦略担当者、ロブ・バーナード氏は「われわれはこれまでも再エネなどのクリーンエネルギー購入を進めてきたが、より多くの企業、学校、病院、家族がクリーンエネルギーを購入するのを、容易かつ安価にする政策を進めるためには、より多くのことを行う必要がある」としている。